

米奥小だより

令和8年2月5日（木）

No.39

米奥小学校 校長 北添 忠

〇4年道徳、授業研

1月27日（火）に、授業研として4年生の道徳の授業を教員が参観しました。この授業研には高知県教育委員会中部教育事務所から道徳担当の方に来てもらい、意見をいただきました。教材は「よわむし太郎」で、主題は「正しいと思ったことを行う」でした。



授業の中で、児童らは登場人物になりきって演技をし、その時に思ったこと、またその演技を見て感じたことなどを発表し、それぞれの思いを共有していきました。子どもたちは、友達に対しては思ったことを言い、行動できるけど、大人に対してはあまりできないと、本音を言っていました。この授業を通して、正しいと思ったことを行動に移すことが大切であることは認識したと思います。

子どもに限らず、多くの方が、何が正しい行動かは分かっています。それを実際に行うことができるかが大切です。

児童が前向きな気持ちで毎日を過ごすために、どのような授業をしたらいいのか。心に深くしみる授業にするためにはどうすればいいのか。外部講師を招いたりしながら、これからも授業力の向上に取り組んでいきます。

〇窪川ロードレース

2月1日（日）に、米奥を会場にして、窪川ロードレースが行われました。米奥小学校からは6人の児童が参加しました。開会式では6年生の悠之介くんと美羽さんが選手宣誓を行いました。小学生男子の部では、悠之介くんが1位に、小学生女子の部では環奈さんが2位に、美羽さんが5位に入賞しました。



○新入生体験入学



2月4日(水)に、来年度入学してくる新入生の体験入学が行われました。入学予定の3人は、1.2年生についていきながら校舎内の各教室をまわった後、1.2年教室でレクレーションを楽しみました。ビンゴゲームでは、1.2年生に教えてもらいながら9つのマス目に1～10の数字を書き入れ、ビンゴを楽しんでいました。日頃1.2年生が使っている椅子に座り、机に向かっている様子は4月10日の入学をイメージさせてくれました。その後、グラウンドに出て、全校児童といっしょにしっぽ取りや刑ドロを楽しみました。新入生は小学生



に負けにくいぐらいの勢いで、広いグラウンドを駆け回っていました。保護者や先生に「いっぱいしっぽ取ったで～」などと話す新入生の姿は、入学後、すぐに小学校での生活になじんでくれそうに感じたことでした。